

北海道で暮らそう！働こう！

東京オフィス 2017 第 463 回ふるさと暮らしセミナー

# ローカルワーク情報カフェ

北海道の地方の可能性に目を向け、「やりがい」に注目した仕事情報を紹介する WEB サイト「ローカルワーク in HOKKAIDO」のトークイベントを開催します！

北海道の地方に暮らし、自ら移住や起業を経験している「ローカルワークコーディネーター」から、北海道で働くことや暮らすことの魅力や可能性について聞いてみませんか？個別相談タイムもあります。北海道のリアルな情報を知るチャンスです！ぜひ、お気軽にお越し下さい。

日時

2017 12/1 (金)

18:00～20:00

(20:00～20:45 個別相談タイム)

会場

ふるさと回帰支援センター

「どさんこ交流テラス」セミナーコーナー A

東京都千代田区有楽町 2 丁目 10 番 1 号

東京交通会館 8 階

参加費無料。申込が必要です。

内容

18:00～ 「ローカルワーク in HOKKAIDO」紹介

18:15～ ゲスト（コーディネーター）のトーク

18:45～ ゲスト + 参加者で グループトーク

20:00 終了後、個別相談タイム（20:45 まで）

参加対象

北海道の地方で暮らすことや働くことに興味のある方なら、どなたでも大歓迎！

定員

20 名【申込順に受付。申し込み期限：11 月 30 日（木）】

申込方法

下記の事項について Email かお電話でお伝え下さい

①お名前 ②お住まいの市・区・町村名

いただいた個人情報は本事業の運営管理の目的のみに使用させていただきます

お申込  
お問合せ

(株) 石塚計画デザイン事務所 (担当：小林・後藤)

Tel : **011-251-7573** (平日 9:30～18:00)

Email : **h-shigoto@community-design.jp**

主催等

主催：北海道 総合政策部 地域創生局 地域政策課

共催：NPO 法人ふるさと回帰支援センター

本事業は、北海道から (株) 石塚計画デザイン事務所 が受託し、運営しています

ゲスト（ローカルワークコーディネーター）

北海道各地で活躍中の 6 名のコーディネーターが参加します！（詳しくは裏面をご覧ください）

余市町から

坂本 純科さん

NPO 法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト  
理事長

下川町から

麻生 翼さん

NPO 法人 森の生活  
代表理事

津別町から

上野 真司さん

NPO 法人 森のこだま

釧路市から

森崎 三記子さん

株式会社 MOKA.  
代表取締役

函館市から

阪口 あき子さん

株式会社シンプルウェイ  
代表取締役社長

大樹町から

中神 美佳さん

合同会社カミクマワークス  
代表社員



# ゲスト（ローカルワークコーディネーター）の紹介

「ローカルワーク in HOKKAIDO」では、32名の「ローカルワークコーディネーター」が仕事情報を収集しています。今回は自ら移住や起業を経験している6名が参加します。グループトークや個別相談で直接お話しませんか？



**麻生 翼 さん（下川町）**

**NPO 法人 森の生活  
代表理事**

町の面積の9割を占める森林を活かした森林環境教育事業や森を楽しむ滞在・交流事業、有効活用されていない広葉樹を中心とした顔の見える木材供給事業を行っています。名古屋出身で、大学時代に北海道の田舎を訪れ、豊かな自然とそのそばで暮らす人々の魅力にとりつかれました。関西の種苗会社勤務等を経て2010年にNPO法人森の生活に就職して移住。2013年に代表理事に就任しました。下川町はなぜか移住者のあつまる、とても寛容で、チャレンジングな町です。未来に向けて愉快的な地域をつくっていきましょう。



**上野 真司 さん（津別町）**

**NPO 法人 森のこだま  
代表理事**

首都圏で会社員をしながら移住場所を探す旅行中に、津別町の自然の魅力に惹かれました。ホテルの支配人として移住し仕事をする傍ら、2010年に自然体験等の事業を通じて観光地域づくりを行うNPO法人を立ち上げました。2015年からはNPO法人の仕事に専念し、「森林セラピー基地」として認定を受けた「ノノの森」でのガイドのほか、津別町の雲海ツアーなど、地域資源を活用した様々なサービスを提供しています。北海道の豊かな自然とそこでの暮らしは、かけがえのない大切な宝物です。ぜひ、その魅力を実感して下さい。



**坂本 純科 さん（余市町）**

**NPO 法人 北海道エコビレッジ  
推進プロジェクト 理事長**

埼玉県から北海道の大学に進み、札幌市職員に。退職後、2006年より約2年ヨーロッパに滞在し、様々なエコビレッジを訪問し2011年に余市町での活動を開始。エコビレッジやトランジションタウンをテーマにした講義や農作業など、様々なプログラムを取り入れたワークキャンプやエコカレッジをはじめ、人材育成や地域活動にも取り組んでいます。敷地内には多くのボランティアの力を借りて学び舎やシェアハウスも建設しました。年間を通して多くのボランティアが滞在し、北海道での暮らしを体験しています。



**阪口 あき子 さん（函館市）**

**株式会社 シンプルウェイ  
代表取締役社長**

2002年に静岡県から函館市に移住し、翌年会社を設立。インターネット経由で個人の映像制作を請け負う「8mmフィルム工房」を事業化し、その後、ご当地キャラクター「イカール星人」のプロデュースや、函館市公式観光情報サイト「はこぶら」の運営など複数の事業を展開しています。産業の衰退や人口減少などの課題を抱える街だからこそ挑戦者に対する支援は多く、創業や事業化の補助金、様々なアドバイスに助けられてきました。自然が多くゆったりと暮らす環境で夫と一緒に子育てができることにも喜びを感じます。



**中神 美佳 さん（大樹町）**

**合同会社 カミクマワークス  
代表社員**

大学でマーケティングを学び卒業後は自動車メーカーに勤務。「地元のために自分の力を使いたい」という想いが強くなり、2015年に熊本出身の夫と地元大樹町にUターン。移住後は、「地域おこし協力隊」として、ナリワイ作りや「自分のまちを好きな人を増やす」ための活動をしています。ふるさと納税事業の企画運用、ロケット打ち上げイベントや野外音楽フェス「宇宙の森フェス」などの観光開発、移住定住促進など、心の赴くままに活動中。2016年に合同会社カミクマワークスを設立。活動を北海道全域に広げ、自治体や企業のマーケティング活動を支援中。



**森崎 三記子 さん（釧路市）**

**株式会社 MOKA.  
代表取締役**

釧路で生まれ育ち、大学生活を東京で過ごしました。キャリアカウンセラーとしてハローワークで個別相談している中で、個人との点の付き合いを線の繋がりにできないかと女性の就労支援に関わる団体を立ち上げました。今年の3月末でハローワークを退職し、団体の事業部門を法人化。キャリアコンサルティングを柱とした事業を行っています。「女性が生き生きと楽しく元気に暮らす街は、そこで育てた子どもたちが、一度外に出てグローバルな視点を身につけ必ず帰って来てまた子育てをする。」と信じて活動を続けています。